



文部両道、それが私たち。



文部両道、それが私たち。



東京成徳大学高等学校
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY HIGH SCHOOL



東京成徳大学高等学校
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY HIGH SCHOOL



TOKYO SEITOKU



BIG ROCKへと 続く道

将来必ずや直面する困難を
乗り越えることができる
「たくましさ」
他者の傷みを我がことと捉えて
思いやりをもって接することができる
「やさしさ」

知性と感性を磨き、
「たくましさ」と「やさしさ」を
備えた人間として
成長していく道程に、
東京成徳の存在があります。
本気になった生徒がいます。

BIG ROCKとは

直訳すると『大きな岩』。ここでいう大きな岩とは、自分にとって
いちばん大切なもののこと。いずれ社会へと旅立ち、長い人生
を生きていくうえで礎となる大きな岩を、高校時代にこそ探し
求め、それぞれの心の中に詰め込んでほしい。東京成徳は、「自
分の存在とは何か」を真摯に見つめ、生徒一人ひとりにとっての
『BIG ROCK』を探索する取り組みに力を注いでいます。



「『成徳』の精神を持つグローバル人材」に育てて欲しい

2025年に創立100年を迎える本校は、目指すべき将来像として、「『成徳』の精神を持つグローバル人材」の育成を掲げました。校名にある通り本校の建学の精神は「徳を成す人間の育成」です。徳はおおらかで素直な心を示しますが、子どもの純真さとは異なり、社会人として他者からの信頼・評価を得るような実践的能力に裏付けられたものでなければなりません。本校はこうした社会に生きる力を涵養しつつ、生徒一人ひとりの人格の完成の契機となるような教育活動の実現を理想としています。

徳のある人は、自己実現に向けて、自己を高める努力を続けることができます。また、お互いを認め、他者や社会のために行動することができます。その結果、人から尊敬され、人の集まる品格が備わっていくことでしょう。人と人とのつながり、周囲の自然も含めた他者との関わりから徳は生まれるので、日頃から思いやりの気持ちを持ち、自らを律することが必要です。

高校3年間は人間形成においてかけがえのない時です。

あなたも東京成徳での学校生活を通して他者や社会のために考え、主体的に行動できる人間力を磨きませんか。



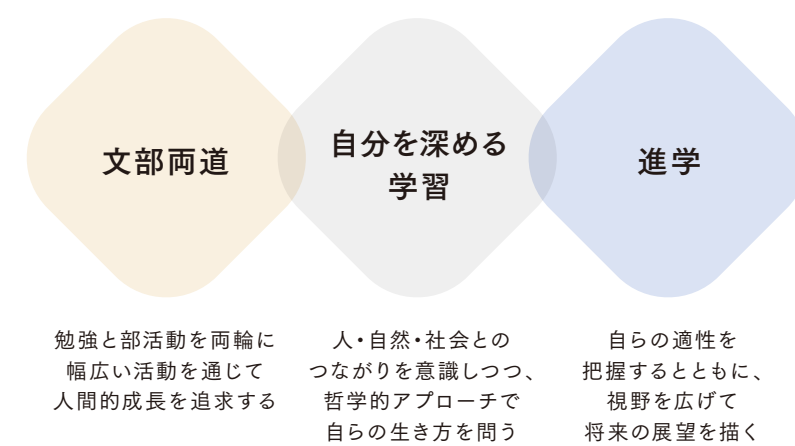
東京成徳大学高等学校 校長
木内 秀樹

東京成徳の3本柱

変化する社会において、自立して生きること、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造することはとても大切です。

そのために、多角的な視点からなる教育プログラムを本校では用意しています。それが「文部両道」「自分を深める学習」「進学」です。

この3本柱を骨格として揺るぎない将来に向けた土台作りを提供します。



建学の精神に基づいた5つの教育目標

「徳」は生涯をかけて築かれるものですから、「おおらかな徳操」の実現は、人間としての最終目標でもあります。

この教育目標は、知性を磨き、身体を鍛え、その上で社会にとって有為な存在であろうとする社会参加の精神が必要である、と説いています。さらにそれを実現するためには、自分の信念に基づいた行動を起こす必要があります。理想を現実にするための行動が「実行の勇気」です。「実行の勇気」は、「おおらかな徳操」の獲得という目標と「高い知性」「健全なる身体」「勤労の精神」の3要素を結んで実現させるものです。

1	おおらかな徳操
2	高い知性
3	健全なる身体
4	勤労の精神
5	実行の勇気



学園のシンボルマーク



生徒、教職員、同窓生を象徴

「活力」と「勇気」をイメージ

教育目標を象徴

「理想」と「若さ」をイメージ

学園のシンボルマークは、8本の柱をモチーフにした図形で構成されています。「活力」と「勇気」を表すイエローに彩られた柱は、それぞれ生徒と教職員、同窓生を表しています。また、「理想」と「若さ」を表すブルーに彩られた柱は、5つの教育目標を象徴しています。そして、8つの柱が一体となり、東京成徳学園と学園に集う人々のヒューマニティを作り上げる姿を表現しています。



東京成徳 3 つのコース

各コースの特色

特別進学コース

国公立大学・
難関私立大学志望者

主体的に学ぶ力を身につけ、難関大学への合格を目指しています。コース内には学力を基準として上位の“Sクラス”が設けられており、進級時にはメンバーを選抜します。特に、国公立大学の二次試験を念頭に、論述式の試験に対応できるよう授業を展開します。

進学選抜コース

上位私立大学志望者

さまざまな入試方法を視野に入れ、基礎学力の定着はもちろん、さらに発展的な問題に取り組むための応用力を培います。授業内から問題演習に力を入れ、正答の暗記だけではなく、解き方を理解することで、上位私立大学への合格という目標を実現します。

進学コース

中堅私立大学志望者

一人ひとりの個性や価値観を大切に、希望に沿った学校情報を提供することで進学をサポートします。中堅私立大学への合格を目指して、基礎的な内容を重視した授業を展開し、目標の達成と夢の実現を可能にする学びの場をつくります。

カリキュラムの概要

1,2年生では共通カリキュラムで習熟度別指導を行ないます。

3年生では一人ひとりの個性や価値観を重視し、各々の適性や希望に沿って指導します。

「特別進学コース」と「進学選抜コース・進学コース」ではカリキュラムが異なります。

特別進学コース

国公立大学に対応した5教科型のカリキュラムです。

進学選抜コース + 進学コース

私立大学の受験に特化したカリキュラムです。

「進学選抜コース」と「進学コース」の違いは習熟度です。

進学選抜コース

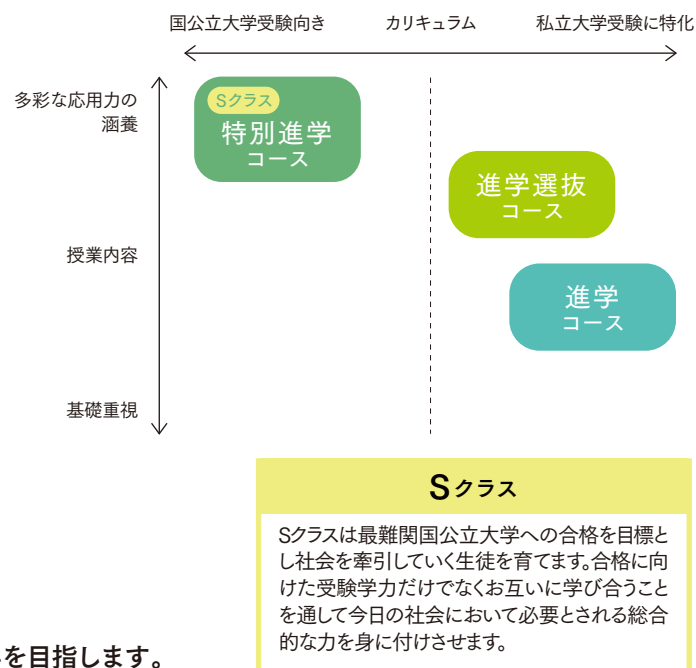
発展的な問題演習にも取り組みます。

GMARCHなどの上位私立大学への進学を目指します。

進学コース

基礎学力の定着を重視します。

日東駒専、東京成徳大学・東京成徳短期大学などへの進学を目指します。



- 1,2年次は共通カリキュラムのため、コースの変更が可能です。
- 時間割(月～金:6限、土:4限)の中で学習を完成させ、部活動などの課外活動を実践できる時間を作ります。
- すべてのコースで「総合型選抜」、「学校推薦型選抜」、「一般選抜」による大学進学を念頭においた学力の習得を目指します。

コースの変更

2,3年進級時に、進学コースから進学選抜コースへ、進学コースおよび進学選抜コースから特別進学コースへコースの変更ができる制度です。1年間を通して優秀な成績を収めた生徒が対象となります。

一人ひとりの志望と能力に合わせて、学習環境を最適化します。

進路希望で変わっていく 独自のカリキュラム

- 1週間当たり34単位時間を設定(月～金6時間、土4時間)
- 1,2年次は共通カリキュラム
- 文理を選択(2年次の主要3教科は文理で共通)
- 3年次、進学選抜コースおよび進学コースは週30単位時間の授業

1,2年生

3コース共通カリキュラム

特別
進学

進学
選抜

進学

3年生

コース、文系・理系で変わる4つのカリキュラム

特別
進学

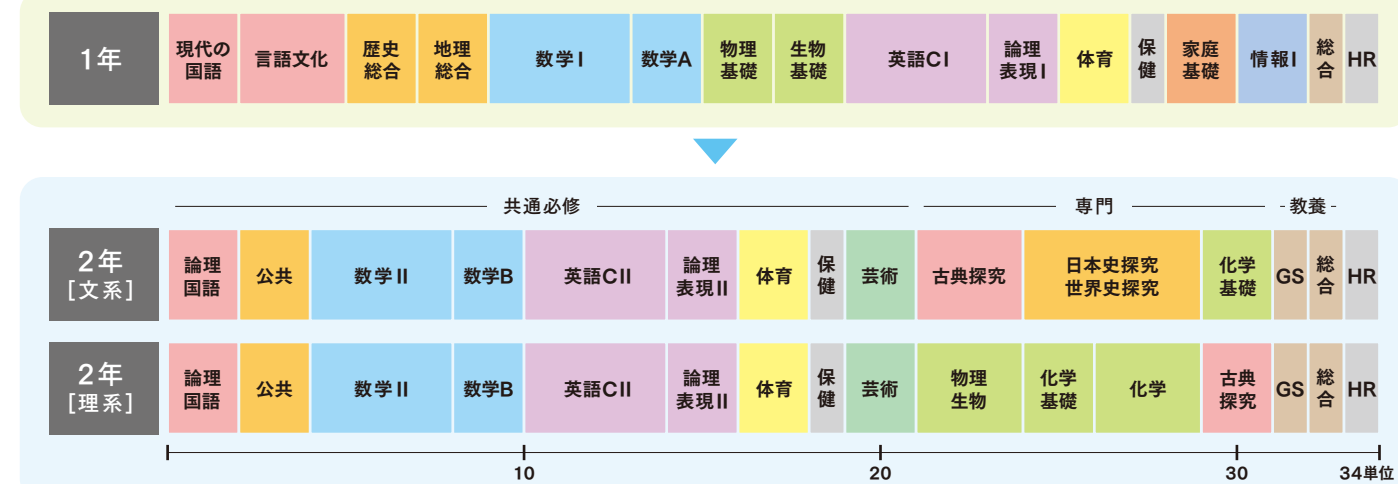
[文系] or [理系]

進学
選抜

進学

[文系] or [理系]

全コース共通 (1,2年次は共通カリキュラム)



※GS: Global Study(グローバルスタディ)P.8参照

特別進学コース



進学選抜コース

進学コース



入試 対策

毎週土曜日に設置

生徒の志望によって選択

- 総合型選抜出願者: 各講習会を受講
- 一般選抜出願者: 予備校講習(英語)

総合型選抜対策

- 外部講師による面接対策講習会
- 小論文の添削
- グループディスカッションやプレゼンテーションの練習

グローバル社会で 「生きる力」を育む

生徒と教員が協力し、授業をアップデートする

さまざまな価値観や勢力がせめぎ合うグローバル社会では、学校教育における授業の在り方にもさまざまな対応が求められます。その中にあって、生徒一人ひとりが、より良い道を自らの手で切り拓いていけるよう、私たち東京成徳も日々変化を繰り返しています。

授業ではただ知識を学ぶだけではなく、“自ら考える主体性”、“論理的思考力”、“多彩な表現力”などに重きを置き、「生きる力」を育みます。生徒と教員が協力し、日々アップデートを続けていくのが、東京成徳の授業です。



ICT(情報通信技術)を積極的に活用

東京成徳では、生徒と教員が一人一台iPadを所有しており、HRや学習活動、委員会活動や部活動に至るまで多くの場面で利用しています。プラットフォームにはOffice365を採用し、オンライン授業、チャット機能による個別対応、各教科の課題提出など、教育のさまざまな場面に対応しています。教室にはプロジェクターを完備しており、動画視聴や生徒同士の意見共有に活用されています。多角的な視点からICT機器を用いることで、より高い学習効果を得ることが可能となります。



充実した学習支援プログラム

通常の授業だけではなく、生徒が自ら学ぶための手立てが整っていることは東京成徳の大きな強みです。長期休業中には、教員による希望制の講習を開講。苦手科目の克服や得意科目の更なる伸長を目指して、自ら選択して受講します。昨今のコロナ禍では、オンラインやオンデマンドでの講習を実施し、自宅での学習をサポートしました。予備校講師の方を招いた大学入試実践対策など、放課後の講習にも力を入れています。

総合的な探究の時間「グローバル・スタディーズ」

変化が激しい時代を生き抜くためには、その状況に応じて、自分とは異なる視点を持つ他者とスムーズにコミュニケーションを図り、より良い答えを求め続ける姿勢と能力が必要です。「グローバル・スタディーズ」では、ディスカッションやプレゼンテーションなどの技術を習得した後、各自で課題を設定して探究活動を行います。物事を主体的に調べ、自らの言葉で表現することによって、最終的にはその成果を大学入試における総合型選抜の出願時に提出できるレベルで論考として報告することを求めます。

ネイティブ教員が常駐するDDR

(Discussion and Discovery Room)

この場所は、日本にいながら、ネイティブの教員と自然かつ自由に英語で会話ができる特別な教室です。ネイティブな英語に触れる中で、英語劇やプレゼンテーションなどアクティブな活動に挑戦します。ICTを活用した英語での自己表現の練習や、身体を動かしてのスピーチ学習も行い、実践的な英会話を学びます。海外留学のサポートや、英検・TEAP・大学入試などの英語試験対策も行っています。



海外留学のサポート

留学は大学生になってからと考えている人も多いかもしれませんが、東京成徳では高校に在籍しながら海外への留学が可能なプログラムを利用できます。1年間(1月～12月)の留学プログラムでは、ホームステイをしながら、正規の留学生として現地の高校に通学して授業を受けます。家庭生活と学校の実体験の中で、異文化についての理解や実践的な語学力の伸長を図ります。留学先で取得した単位を換算することで、帰国後は次の学年へと進級することができます。また、長期休業を利用した短期のプログラムとして、語学研修や異文化交流など、目的が異なる複数のものを用意しています。日本から離れ、自分自身で世界を感じる経験によって、広い視野と国際感覚が得られ、将来の選択肢を広げる良い機会となっています。

東京大学応援部の学生による学習指導(東大講習)

平日の放課後に、東京大学運動会応援部の学生による講習を開講しています。内容は主に英語と数学に関するものですが、それぞれの授業で学ぶものと大きく異なっています。英語で書かれた童話を独自に和訳する過程で他国の文化を学んだり、数学の応用として論理パズルを取り組んだりすることで、問題解決や論理的思考力を養います。「文部両道」を確立している東大生とのかかわりは、普段の生活とは異なった刺激を生徒たちにもたらし、生徒の人的な総合力を高めています。





生徒と共に授業を作り上げる。 それが、東京成徳スタイル

個性豊かな教員が、柔軟な発想で生徒と共に授業を作り上げています。

本校の授業において大切にしているのは、生徒と教員の双方向コミュニケーションです。

私たちは、ただ答えを与えるのではなく、生徒たちそれぞれが課題に向き合い、自ら考え、意見を述べ合うことを大切にしています。そうした授業を通じて、生徒たちには、グローバル社会で必要な、多様性を認め合う力が育まれると考えます。



佐藤 彩子
英語科主任
和太鼓同好会顧問

できなかったことができるようになる！ 達成感と英語の楽しさを感じて欲しい。

授業では、少し緊張感がありながら、スピード感とテンポを大切にしています。大変と思えることも、それを乗り越えた時に、やっぱり頑張ってよかったと思えるような毎日を過ごしてほしいと思っています。私自身、初めて英語に触れた時、日本語との違いにすごく戸惑い、こんなに難しいものなのかと思いましたが、基礎力をつけることで、自分できなかったことができるようになり、英語でコミュニケーションを取ることが純粋に楽しいと思えるようになりました。単語や文法を覚える等、基礎の部分で苦戦している生徒もいますが、早くそこを乗り越えて、英語の楽しさを感じてほしいです。

生徒の声

中学校の頃はリスニングと長文読解が苦手でしたが、佐藤先生の授業で本文のCDを聴き、音読を繰り返すようになってからは、耳が自然と英語に慣れてきました。そのおかげで、リスニングで英文が聴き取れるようになり、長文で分からない単語があっても前後の文脈から意味を推測して訳すことが出来るようになりました。時々、冗談を言ったり、歌ってヒントをくれるので、毎回の授業が楽しみです。

2年 特別進学コース ラクロス部 山口 史織さん(足立区立伊興中学校 出身)



自分自身で考え、自分の答えを導き出す。 “考える生活”が日々を豊かにする。

国語という教科は、教材を全て暗記しても100点は取れない教科です。ただ暗記するのではなく、生徒が自分自身で考え、自分の言葉で正解を出すことが大切です。授業では模範解答を作らず、生徒たち同士で考えて答えを導き出せる授業を意識しています。まずはシンプルに文章を読んで、自分に重ねたり、他者に重ねて考えることで、“考える生活”が日々を豊かに楽しくするということを感じてほしいですね。また、社会に出た時に必要な力を身につけるという観点でも、生徒には自分の思考を表現する力や、さまざまな情報から必要なものを的確に選択する力を養ってほしいと考えています。



橋本 雄志
国語科主任
男子バスケットボール部顧問

生徒の声



橋本先生は、教科書の文章に関係した自分の体験談などを交えて、授業の中で色々な話をしてくれるので、難しい文章であっても内容が身近に感じられて印象に残りやすいです。また、ただ教科書を読むだけでなく、授業の中でクラスメイトと考えを共有したり、同じ課題について話し合う時間を多く設けてくれます。他の人の意見を知ること、作品への理解を更に深められていると感じます。

3年 進学選抜コース ダンス部・軽音楽部 川井 彩さん(川口市立里中学校 出身)

ただの計算ではなく、その一歩先へ。 異なる視点を持つことで視野を広げる。

教科書通りではなく、生徒が自分の言葉で解説できるようになることを目指して授業をしています。複雑な公式も実は基本的なことが繋がって証明されています。計算することが数学と思いがちですが、数学には自然現象を表現する言語的な役割があり、世の中のさまざまなことを説明できます。授業を通して視野を広げ、さまざまなことに興味を持ってほしいです。高校生活は人生のゴールではなく、これから社会に巣立っていくための土台作りの場です。あの時学んでおいて良かったと思える授業にしたいと思っています。



磯 直樹
数学科主任
物理学部顧問

生徒の声



磯先生は、プロジェクターを使って授業を行うのが上手で、いつも円滑に授業が進んでいきます。また、応用の問題であっても、一つひとつ細かく丁寧な解説をしてくれるので、インプットからアウトプットまでの流れがとても綺麗で分かりやすいと感じています。中学の時よりも難しい高校数学ですが、どんどん理解が進むので、授業を受けていて楽しさが湧いてきます。

2年 特別進学コース 文芸部 酒井 陽太さん(川口市立南中学校 出身)



江幡 耕巳
理科主任
自然科学部顧問

“興味”から“本気”へ。 生徒の本気を全力でサポートします。

何が分からないのか、どこに興味を持つのかは生徒によって全然違うので、授業の中で、生徒が何に興味があるのかを大切にしています。まず興味を持ってもらい、興味を持ったことに対して学びを広げていけるスキルを持ってもらいたいです。そのためにも、日々のニュースなどにもアンテナを張ってほしいと考えています。ここに来れば、勉強もそうですが、大事な何かに一生懸命取り組む姿勢が身につくと思います。そのために、私たち教師は授業も、部活動も、行事も、みんなが集中して全力を注げるようにサポートしたいと思っています。

生徒の声

江幡先生の生物の授業は、とても丁寧でわかりやすいです。私たちがこれまで知らなかった動物や細胞、人物が授業中に出てくると、iPadを用いて調べる時間を設けてくれます。映像や写真を見ることで理解が進みまし、自分自身で調べるのでその知識が頭に残り、定着に繋がっているように思います。また、授業の復習や図での説明など、私たちに寄り添った指導を行ってくれます。

2年 進学コース 水泳部 関口 雄大さん(板橋区立板橋第五中学校 出身)



過去と現在の因果関係を知れば、 歴史は断然おもしろくなる。

中学までの社会の授業は語句の暗記が多いですが、それは最初の段階です。英語の授業のように、文法や単語を学ばないとその先に行けないのと同じで、社会においても年号や語句を覚える必要がありますが、本質はその先にあります。出来事をただ並べるだけでなく、因果関係や次に繋がるストーリーを理解することで、本来の歴史の楽しさを感じることができると思います。歴史が苦手な生徒に授業を好きになってもらえるよう、歴史の奥深い魅力を伝えていきたいです。



野川 史
地歴公民科
男子ソフトボール部顧問

生徒の声



野川先生の授業では、大学入試や模擬試験に関することも教えてくれるので、たくさんの知識が身に付きます。また、歴史上の出来事の一つひとつを、他の事象と関連付けて説明してくれるのでとても分かりやすいです。いつでも大きな声でハキハキと喋ってくれるので聞き取りやすく、またプロジェクターの利用によって効率が良く画面も見やすいので、いつも集中して授業に取り組んでいます。

2年 進学選抜コース 男子バスケットボール部 椎橋 陸斗さん(さいたま市立美園南中学校 出身)



自分を深める学習

「自分」の在り方を見つめ、生き方を深める

私たちは、「他者や自然とのつながり」の中で「自分」というものの存在を知ることができます。

そしてそのつながりこそが、これから先の人生をどう生きるべきか？決して失ってはいけない人間性とは何か？を考え、自らを深めてゆく鍵になります。今日のコロナ禍では「つながり」の見えにくい状況が物理的・心理的に生まれています。しかし、だからこそ「自分を深める学習」において、つながりの大切さや生きる意味を見つめ続けることが必要なのです。授業では、映画などの映像、エッセイ、漫画・イラスト、哲学・文学作品など、知性のみではなく、感性にも訴えかける教材・プログラムを用意しました。

皆さん、共に見つめてみませんか？自分の生き方とその意味を…。



在校生からメッセージ

Message



当たり前のことに感謝し文部両道を目指す

命の尊さを学ぶ映像作品を観て、そのはかなさ、素晴らしさを学ぶとともに、これまで自分自身が命の危機なく過ごしてきたことに、感謝しなければならなかったと感じました。また、毎回感じたことや思ったことを共有することで、自分の思いを考え直す良い機会になりました。「自分を深める学習」は、今まで考えていなかった将来のことや、自分としっかり向き合うきっかけになる授業です。「当たり前だと思っていることは当たり前ではない」ということを実感した今は、時間の使い方を工夫するようになりました。そうすることで、学業と部活の両立の実現を目指しています。

特別進学コース(Sクラス) 男子テニス部 白井 渉さん(荒川区立第七中学校 出身)

自分らしさを忘れずに目の前のことに全力で

「自分を深める学習」で、主人公が死ぬまでにしたいことリストを作り、それを達成していく、という内容の映画を観たことが印象に残っています。最期まで楽しく、自分らしい人生を送る姿に刺激を受け、「自分とは何か」ということを考えさせられました。答えはまだ見つけられていませんが、この問いについて考えることで、少しずつこれから自分がどんな人生を送りたいか、どんな人間になりたいかが見えてきました。高校生活で学んだ、部活も勉強も中途半端にせず全力で取り組むということを、これからも意識して、今やっていることに全力になり、その中で就きたい職業を見つけていきたいと思っています。



進学選抜コース ラクロス部 江刺 莉音さん(足立区立鹿浜菜の花中学校 出身)



自分の将来を考えるきっかけになる時間

週に6日部活があるため、平日に勉強する時間が増えることができるか不安でしたが、その中でも今自分ができることを見つけ、毎日コツコツと勉強をすることを大切に、時間よりも質を重視した勉強をいつも心がけています。「自分を深める学習」では、戦争の動画視聴し、自分が生活している環境は当たり前なものではないということを改めて感じました。また、人は誰かの支えがないと生きていけないという大切なことを学びました。動画を観たことで、誰かを支える、人に携わる仕事にとっても興味を持ち、自分の将来を改めて見つめ直すきっかけになりました。

進学コース 吹奏楽部 堀田 桃加さん(川口市立芝中学校 出身)



東京成徳は、勉強も部活動も、行事も全力投球
365日がきっと充実したものになる



入学式



対面式



球技大会



体育祭



文化祭



芸術鑑賞



修学旅行



修学旅行



校外学習



イングリッシュキャンプ



卒業式



野球部全校応援



吹奏楽部定期演奏会

4月

- 入学式
- 1学期始業式・対面式
- 部活動紹介
- 学習状況・学力測定
- 保護者会

5月

- 1学期中間テスト
- 公開模試(3年)
- 海外留学説明会
- 体育祭

6月

- 東京成徳大学・短大キャンパス見学
- 個別面談(学習形態指導)
- 大学説明会
- 公開模試(3年)

7月

- 1学期期末テスト
- 1学期終業式
- 保護者会
- 野球部全校応援
- 夏期講習
- 校外学習(1年)
[自然体験プログラム]
- 実力テスト(1・2年)
- 芸術鑑賞(1年)
- イングリッシュキャンプ(2年)
- 勉強合宿(3年)

8月

- 夏期講習
- 公開模試(3年)

9月

- 2学期始業式
- 公開模試(3年)
- 球技大会
- 文化祭
- 学習状況・学力測定(1・2年)

10月

- 2学期中間テスト
- 大学等模擬授業(1年)
- 公開模試(3年)

11月

- 実力テスト(1・2年)
- 公開模試(3年)
- 創立記念日(11月26日)
- 個別面談(進路選択指導)

12月

- 2学期期末テスト
- 2学期終業式
- 保護者会
- 冬期講習

1月

- 3学期始業式
- 学習状況・学力測定(1・2年)
- 実力テスト(1年)
- 公開模試(2年)

2月

- 沖縄修学旅行(2年)

3月

- 学年末テスト
- 修了式・卒業式
- 春期講習
- 吹奏楽部定期演奏会



穏やかな時間が流れる、 快適なキャンパス

コンピュータ室



授業以外にも、昼休みや放課後、自由に使える教室になっています。動画作成・部活動などのポスター作成・練習メニューの分析や検定学習で利用している生徒もいます。OfficeソフトやVideoStudioなども利用でき、PCスキルを高めることができます。授業ではビジネススキルやグラフィックスキルの学習を主に行っています。WindowsPCとiPadを併用した複合的な学習も展開しています。



楽しく英語が学べる！
DDR の中では
日本語が禁止だよ！



DDR Discussion and Discovery Room



ネイティブの先生と一緒に、言葉と文化を含めて生きた英語を学べるDDR。英語の授業はもちろん、お昼休みには英会話をしながらランチを楽しむことも。
Let's enjoy English together!



PCとタブレット、
どちらのスキルも
伸ばせるのが嬉しい！



カフェテリア



ランチタイムには多くの生徒で賑わう人気のカフェテリア。充実したメニューの中でも、人気の唐揚げ丼は売り切れ必至です。放課後、部活動までの時間に学習スペースとして利用している生徒もいます。

人気 No.1
からあげ丼



オススメ
豚キムチ丼



みんな大好きカフェテリア！
居心地が良すぎて
つい長居してしまうことも



プラネタリウム



都会の喧騒から離れ、心をリラックスさせて自分をゆっくり見つめ直す空間。天文部が主として使用しています。「自分を深める学習」では映像の視聴に使用することも。まるで映画館のような大画面で見る映像は臨場感に溢れています。

映像にのめり込んで
しまうほどの大画面！
とても癒やされる
空間です！





東京成徳の進路指導

学校内で受験に必要な力を確実につける

本校では、カリキュラムの中で受験対応が完結できるように取り組んでいます。進路アドバイザーによる進路相談はもちろん、一般選抜に対応した模試や学校推薦型選抜に対応した小論文模試・面接指導まで、幅広い進路指導を行っています。進路相談を通して、生徒一人ひとりに合った受験方法を提案し、目標に向かって全力でサポートしていきます。特に、どのような入試形態においても必要不可欠な基礎学力(英語・数学・国語)の定着に力を入れています。1・2年次に年3回実施する基礎学力診断テストを通じて、各教科の先生方と連携をとりながら学習のつまづきを無くし、勉強に対して苦手意識を持たせないように努めています。



POINT 1

プロの進路アドバイザーが進路をサポート

3年間という短い期間で将来の全てが決まるわけではありません。しかし、卒業後、そして社会に出たときに自分がどう生きるかについて、高校時代に初めて真剣に考える生徒が多いのではないのでしょうか。東京成徳では生徒たちの希望に寄り添い、一人ひとりがより良い未来を自身の力で切り拓いていくことを全力で支えています。進路アドバイザー検定に合格した教員を中心に、それぞれが望む進路を選ぶためのアドバイスをこなしています。職業の特性の紹介や大学の学部・学科についての情報提供、さまざまな受験方法に対応した指導など、生徒の夢が実現するためにきめ細やかなサポート体制を敷いています。

POINT 2

充実した講習内容と、きめ細やかな個別面談

3年生を対象に、夏期講習はコースや習熟度に応じて基礎から応用まで実施、冬期講習はさらに個別受験に対応するため、共通テスト対策、国公立二次対策、私立入試対策を実施しています。共通テスト後には個別面談を実施し、志望校合格に向け、きめ細やかな指導を行っています。

夏期・冬季講習 講座数

65

全コース対象

進学
コース選抜
コース特進
コース

目的に沿った受験対策

- 例)
- 共通テスト対策講座 (全科目)
 - 日東駒専 入試問題 (全科目)
 - GMARCH (英語)
~早慶上理の文法・語法の攻め方~
 - 幕末明治時代の
問題演習と解説 (日本史)
 - 遺伝子(バイオテクノロジー)の
復習実践演習 (生物)

令和3年度(高等部)

合格実績

- 国公立(準大学を含む) 12人(現役:11 浪人:1)
- 早稲田・慶應義塾・上智・東京理科 24人(現役:23 浪人:1)
- 学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政・関関同立 88人(現役:86 浪人:2)
- 文系難関大(成蹊・成城・武蔵・明治学院・國學院・獨協) 30人(現役:29 浪人:1)
- 理系難関大(北里・東邦・芝浦工業・東京電機・東京農業・東京都市) 51人(現役:38 浪人:13)
- 日本・東洋・駒澤・専修 109人(現役:93 浪人:16)
- 大東文化・東海・亜細亜・帝京グループ・国士館 69人(現役:65 浪人:4)

POINT 3

高校3年間の進路プラン

高
1

入学して間もない時期ではありますが、新たな学習習慣を早いうちに身につけることが重要だと考えます。スタディーサポートでは、事前課題学習と目標設定(P)、学習状況リサーチ(D)、結果の振り返り(C)、テキストや学習動画での復習(A)という流れで学習サイクルを身につけることができます。進路指導部では、Classiを使った生徒への課題配信や、各教科担当者と苦手分野の共有に努めています。

- | | |
|-----|---------------------|
| 4月 | 第1回スタディーサポート |
| 5月 | 夢ナビプログラム |
| 7月 | 第1回進研模試 |
| 8月 | オープンキャンパスへの参加 |
| 9月 | 第2回スタディーサポート/文理適性検査 |
| 10月 | 大学模擬授業の実施 |
| 11月 | 第2回進研模試
文理選択 |
| 1月 | 第3回進研模試 |
| 2月 | キャリア講演会 |

高
2

1年次の文理選択からさらに一歩踏み込み、学部学科決定までをサポートしていきます。中でも大きなイベントは、校内で実施する大学・短大説明会です。約80校の大学・短大・専門学校の方に来ていただき説明を聞くことで、より具体的な進学イメージを持つことができます。

- | | |
|-----|-----------------------|
| 4月 | 第1回スタディーサポート |
| 6月 | 大学・短大説明会(校内実施) |
| 7月 | 第1回進研模試 |
| 8月 | オープンキャンパスへの参加 |
| 9月 | 第2回スタディーサポート/学部学科適性検査 |
| 11月 | 第2回進研模試 |
| 1月 | 河合塾共通テスト模試 |
| 3月 | 卒業生の講話 |



大学・短大説明会

高
3

本校ではさまざまな形態の受験に対応できるような指導をしています。一般選抜に向けては、多くの模試を受験することで自分の立ち位置をしっかりと把握し、合格の可能性を高めていきます。総合型・学校推薦型選抜に向けては、本校の教員による面接指導や小論文添削に加え、外部講師による面接指導も受けることができます。また、スタディサプリを導入しており、タブレット端末等を利用して自分のペースで学習に取り組むことができます。

- | | |
|-----|---|
| 4月 | 第1回スタディサプリ(到達度テスト) |
| 6月 | 大学・短大説明会(校内実施)/併設大・短大推薦入試説明会 |
| 7月 | 総合型選抜(旧AO入試)説明会 |
| 9月 | 第2回スタディサプリ(到達度テスト)/学校推薦型選抜説明会/総合型選抜(旧AO入試)面接練習会 |
| 12月 | 出願校決定面談 |
| 1月 | 共通テスト・共通テストリサーチ/国公立大出願検討面談 |

その他、河合塾全統模試や駿台模試など、年間を通して多数受験予定



総合型選抜面接練習会



徳を成す人を育む、 東京成徳の教科教育

教務主任

塚本 浩貴

受験生の皆さんへのメッセージ

大学進学がゴールではなく、 社会に必要な基礎を作り、 知識のバランスを重要視した教育を

本校の教科教育の特長は、社会情勢の変化や生徒の個性に応じて、日々アップデートされることです。生徒と教員は、柔軟な発想で新しい物事に積極的に取り組み、共に成長していきます。カリキュラムでは“バランス”を大切にしています。学校組織として教員の裁量や自由度を認めるためには、教科教育の骨格として、バランスのとれたカリキュラムが必要になります。文系理系を問わず、2年次までは教養として幅広い分野を学びます。生徒の習熟度に基づいて授業のレベルを設定しますが、生徒の主体性を重んじるためにもカリキュラムのマネジメントを欠くこと

穏やかな日常の中で、精神的に成長できる “確かな場所”であり続ける

“文部両道”を掲げる本校は、部活動への参加も大切にしています。限られた時間の中で志望校合格を実現できるように、時間割の中で教科教育を完結することを目指しています。また、一般選抜に向けた問題演習だけではなく、大学教授を招いて模擬授業を校内で開催したり、推薦試験に向けて面接指導したりするなど、さまざまな取り組みを行事として実施します。

最後に、大学受験に対応することはもちろんですが、学校生活の基盤として最も大切にしていることは、穏やかな日常の中で生徒が精神的に成長する環境を提供することです。激しく変化する時代の中で、変わっていくものは何か、変わらないものは何か、そして守りたいものを守るために、何を变えていかなければならないのかを生徒とともに考え、“確かな場所”であり続ける。私たち教職員は、そのような価値観を生徒だけでなく保護者の皆様と共有しながら、東京成徳らしい“日常”をつくっていきます。



なく、日頃から適切なレベルに調整しています。3年次では、生徒が希望する進路に沿って授業の内容が大きく分かれていますが、その中でもバランスを重視し、高校卒業時点では、成人として求められる知識や技能がバランスよく身につけていることを目指しています。

バランスを重視することは、生徒の希望進路の実現にも繋がっていきます。大学入試改革に伴って入学における比率が上昇している総合型選抜では、理系だから数学や理科の問題が解ければよい、あるいは文系だから英語を話せたり歴史を知ったりすればよいというわけではなく、今後の社会でどのような技術や概念が求められるかという“視点”や、自分自身がどのような社会的な課題を解決したいかという“意欲”を表現することが求められます。



進路指導主任

平川 元喜

2021 年度卒業生
早稲田大学 商学部合格
(北区立十条富士見中学 出身)

岡本 聖隆



岡本さんは、部活と勉強を両立するため、自ら選択し、

学校の授業と自宅学習だけで見事志望大学に合格しました。

そんな岡本さんに、東京成徳の授業の魅力と文部両道を実践するための秘訣を伺いました。



文部両道を実現するために。

平川 本校は勉強と部活を学校生活の柱とし、両立を目指しています。とはいえ、部活をやりながら勉強時間を確保するには工夫が必要で、大学受験を見据えるとなると、大変なこともあると思います。岡本さんはいつ、どのように勉強をしていたのですか。

岡本 実はそんなに特別なことはしていないんです。部活が終わって帰宅すると夜になるので、疲れて寝てしまうこともあるのですが、できる時は、そこから一時間半くらい勉強するようにしていました。寝てしまった時は、休日に勉強時間を設けるようにしましたが、正直、やっぱりやらなかったりで半々くらいだったと思います。

平川 それでも岡本さんは、一年生の時から学校の成績も模試も、いつも上位にいましたよね。学校の授業はすべて理解できていましたか？

岡本 理解できない部分はもちろんありましたが、先生が授業の要点をまとめたプリントを配ってくれるので、それがとてもありがたかったです。定期テストの前は、プリントをしっかりと復習して覚えました。覚える習慣がつけば、それが受験勉強にも役立つんじゃないかなと思います。3年生になり部活を引退してからは、大学受験に向けて、かなり授業の復習に注力しました。Sクラスは受験に対応した質の高い授業を繰り返していたので、授業の復習を通じて実力がついたと思います。

部活動が勉強の質を高める。

岡本 当たり前のことなのですが、毎日の授業をちゃんと聞いておくことが大切です。ある程度、授業の中で理解するベースがあると、短い勉強時間でも学習を積み上げることができると思います。受験勉強は、授業と並行して過去問をかなり取り組みましたが、ベースとなったのは授業や教科書、先生からもらったプリントの復習でした。

平川 男子バスケットボール部に所属していた3年間で、部活が勉強にどう影響しましたか？

岡本 体力がついたことです。受験勉強はやっぱり体力がいるので。あと、部活が勉強の妨げになると思われがちですが、勉強時間が取れないから部活をやめようと思ったことはありませんでした。部活がなければきっと遊んでいたと思いますし、時間が限られていたからこそ、どうしたら効率良く勉強できるかを考えるようになりました。

平川 岡本さんの授業に対する集中の仕方は、他の生徒にもぜひ



真似てほしいところです。本校では、選択するコースによって、授業の先取りが積極的に行われたりと、受験を見据えた取り組みも活発です。限られた時間で大きな成果を得るために、いかに集中し、効率的な勉強ができるか。文部両道を実践することで、当たり前の基準をみんなで押し上げ、授業の質をさらに高めていきたいですね。



確かな学びを得るための、 開かれた学習スペース

自習室



「自ら学びたい」生徒の意欲を叶えるための自習室。隣席とはパーテーションで仕切られており、一人で集中して学習に臨むことができます。早朝は7:00から放課後は19:00まで開いているため、それぞれの希望に合わせての利用が可能です。特に受験勉強に打ち込む3年生や、定期試験・模擬試験の対策のために多くの生徒が活用しています。

学校内で自学自習できる
スペースがあるのは
すごく助かります。



進路指導室



生徒の進路希望を実現するための場所が、進路指導室です。進路指導室には進路アドバイザー検定に合格した教員を中心として、経験豊かな進路指導部員が常駐しています。各大学の資料や充実した過去問題、キャリアに関する情報が用意されており、訪れる一人ひとりの希望に沿ってさまざまなサポートが行われます。個別の相談にも親身になって寄り添うことで、夢の実現を後押しします。



卒業生からメッセージ *Message*

部活で学んだコミュニケーション能力で面接突破

周りが受験勉強をしている中、何度も部活を辞めようと思いましたが、ラグロス部を通して学んだ、途中であきらめず最後までやり通すこと、手を抜かず一瞬一瞬全力で取り組む姿勢で受験に臨むことができました。また、学年を越えたコミュニケーションを通じて、受験の面接の際に話す材料となりました。今では、あのときに部活を辞めなくてよかったと思っています。

進学先 千葉大学 文学部

特別進学コース 盛本 千尋さん（川口市立里中学校 出身）



部活と勉強の両立のために勉強を効率化

水泳部のキツイ練習に耐えて身に着けた忍耐力で、集中力を保ちながら勉強をやりきることができました。また、部活と勉強の両立のため、切り替えをしっかりとし、すきま時間を有効活用したり、メリハリをつけたりすることで、時間の無駄をなくすように考えて勉強することが志望校の合格に近付いたと感じています。

進学先 東京理科大学 経営学部

進学選抜コース 石井 もも子さん（江戸川区立松江第五中学校 出身）

部活動で苦手を克服

人と話すことが苦手でしたが、男子サッカー部のマネージャーをすることで、保護者やスタッフ、他校の方と会話する機会があり、自然と苦手意識がなくなり、選手との会話で何かあった場合すぐ気付けるようになりました。また、「自分を深める学習」の授業が、自分の将来を考えるきっかけになり、現在は、スポーツ選手を食の面で支える仕事に就きたいと考えています。

進学先 東洋大学 食環境科学部

進学コース 平岡 あゆりさん（足立区立興本扇学園中学校 出身）



ICT 機器を用いて理解を深める

一人一台iPadをもっていて、授業でiPadを活用していました。iPadを使うことで家でも授業の復習がしやすく、先生に質問もできるため、テスト前の勉強にも役立っています。また、教室にはプロジェクターが設置されていて、動画を視聴したりiPadの画面を投影したりして、より授業の理解を深めることができました。

進学先 立教大学 経済学部

進学選抜コース 大山 凱さん（葛飾区立金町中学校 出身）

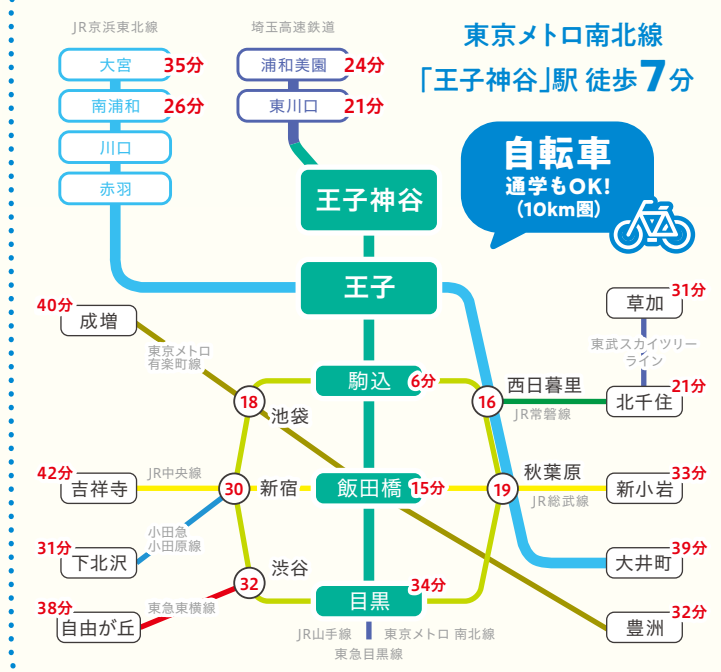
校内Map

生徒の一日

朝のHR 8:25~8:35
 1時間目 8:40~9:30
 2時間目 9:40~10:30
 3時間目 10:40~11:30
 4時間目 11:40~12:30
 昼休み 12:30~13:15
 5時間目 13:15~14:05
 6時間目 14:15~15:05
 終礼 15:05~
 課外活動 19:00 最終下校
 (一部例外あり)

④15:30~
部活動顧問の先生と相談して
レシピを考えて
調理します②9:40~
2時間目
現代文授業③12:30~
昼食④15:30~
自習部活動が始まるまでの
隙間時間を使って自習します。③12:30~
昼休み②10:40~
3時間目
日本史授業歴史は暗記ではなく
時代の流れを理解⑥19:00~
下校今日も一日
お疲れさまでした。①8:20~
登校今日も東京成徳の
一日がスタート!2年 進学コース
料理部
長瀬 磨弥(荒川区立第九中学校 出身)⑤16:30~
部活動東京優勝を目標に掲げ
日々努力しています。①7:00~
朝練習3年 進学選抜コース
男子バスケットボール部
月安 航平(荒川区立南千住第二中学校 出身)

電車での通学



バスでの通学

■JR京浜東北線「王子」駅
都バス「豊島八丁目」下車
…徒歩2分

■東武スカイツリーライン「西新井」駅
都バス「豊島四丁目」下車
…徒歩7分

■東武東上線「ときわ台」駅
国際興業バス「王子五丁目」下車
…徒歩7分

■都営地下鉄三田線「板橋本町」駅
都バス国際興業バス「王子五丁目」下車
…徒歩7分



各種イベント日程

詳細についてはホームページにて随時更新いたしますので、ご確認ください。
<https://www.tokyoseitoku.jp/hs/>



●学校説明会	7/10(日) 10/9(日) 11/3(祝) 11/20(日)	●オープンキャンパス	6/11(土) 8/22(月) 9/3(土) 9/10(土) 10/22(土) 11/5(土)	●個別相談会	11/13(日) 11/27(日) 12/4(日) 12/11(日) 12/18(日)
●ミニ学校説明会	9/17(土) 10/15(土) 11/12(土)	●部活フェスタ	7/31(日) 8/1(月)	●桐蔭祭 (文化祭)	9/24(土) 9/25(日)
				●過去問解説会	12/18(日)



多彩に組み合わせられる オシャレな制服

Uniforms and Items



men's

オシャレなネクタイ!



ワイシャツは
青も選べる!



セーターもあるよ!

気分
に合わせて
3色選べる!



夏と冬で
ガラッと
変わるよ!

好みで選べるよ!

women's

襟が
カワイイ



先輩からメッセージ

Message

目標を持つことの大切さを学んだ学生時代

母校である本校の保健室を担当し、病気やけがをした生徒たちの応急処置や健康診断をはじめ、教育相談など学校全体の保健に関わる仕事をしています。また、バントワリング部の顧問として、指導にも携わっています。在学時は仲間と共に全国大会優勝を目標に練習に励んでいました。そうした経験から、目標を明確に設定し、諦めず取り組むことの大切さを学ぶことができました。本校は勉強だけでなく部活動や課外活動も盛んです。その中には自分自身を成長させるきっかけが沢山あります。是非、さまざまなことに挑戦して新しい自分を発見してください!

現在の職場

東京成徳大学高等学校 東京女子体育大学 体育学部 卒

今井 梨乃さん (2016年卒業 進学コース/練馬区立大泉中学校 出身)



仲間はかけがえない財産

在学時には硬式野球部に所属し、甲子園出場を目指して活動していました。勉強と部活動との両立はとても大変で、思うような結果が出ず、たくさん悩んだり仲間とぶつかったこともありましたが、しかし、高い目標に向けて日々奮闘した経験があったからこそ、長い受験生活から逃げることなく仲間とともに目標を達成することができました。現在の職場でも、仲間とたくさん話し合い、期待以上の結果が出るまでやりきることを心掛けています。皆さんも是非、東京成徳で多くの仲間と目標を追求してみてください。

現在の職場

楽天グループ株式会社 法政大学理工学部 卒

尾崎 遼介さん (2017年卒業 進学選抜コース/台東区立浅草中学校 出身)



勉強も部活も目標を設定してチャレンジ

東京成徳での文部両道を通じて、人間力を向上させることができました。サッカー部での活動と勉強に加え、学校行事も多くあり、様々な活動を通して、自分自身を成長させることができたと感じています。厳しいサッカー部の練習と勉強との両立は、とても大変でしたが、文部両道を目標にしている仲間が多くいたので、切磋琢磨し、それがモチベーションにもつながりました。部活では、全国大会出場を目標に、勉強では私立難関大合格を目指して努力を続けました。この学生時代に身に付けた、何事にも目標を持ち、最後まで諦めずにチャレンジする姿勢は、現在の仕事でも、プライベートでも活かされています。

国土交通省 技術系総合職 中央大学 理工学部 卒

合田 明弘さん (2014年卒業 特別進学コース/市川市立第二中学校 出身)



充実の設備で
部活動をサポート

グラウンド



人工芝とナイター完備のグラウンド。体育の授業に、さまざまな部活動に多くの生徒が利用しています。タータトラックもあり、陸上競技部が練習を行っている他、スポーツテストにも使用します。



テニスコート



2013年に改装工事が完了した人工芝のオムニコート。雨にも強く、テニス部が日々練習を行っています。体育の授業でも使用しており、本格的なコートでテニスを行うことが可能です。

温水プール

東京都内の学校には珍しい温水プール。季節に関係なく、いつでも快適に泳ぐことが出来ます。体育の授業や水泳部の活動で利用しています。



トレーニングルーム



第一体育館

ギャラリー完備の最も広い体育館では体育の授業はもちろん、主にバスケットボール部、バドミントン部、バントワリング部が活動しています。入学式や卒業式などの式典や、文化祭のオープニングなど行事でも使用しています。



第五体育館



弓道場

2012年に完成した新しい体育館。授業以外でもバレーボール部とバントワリング部が日々汗を流して練習しています。

2013年に完成した都内でも有数の総ヒノキ素木張りの道場。約50人の弓道部員が心身の鍛錬に励んでいます。



仲間と挑戦する時間は
ワクワクでいっぱいだ

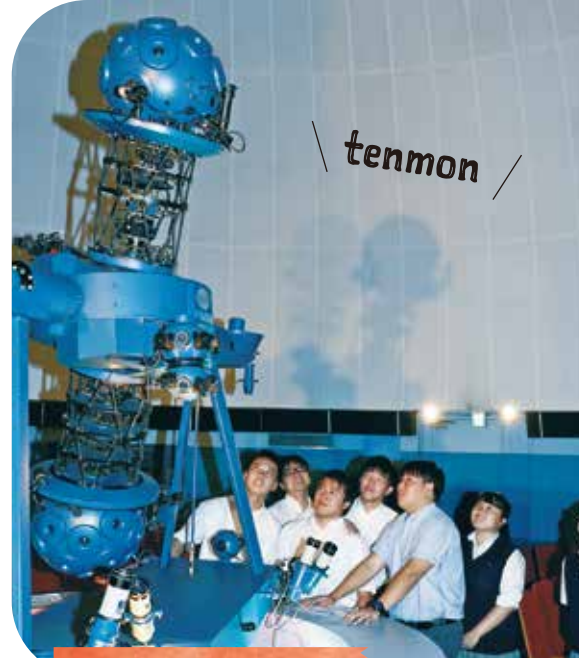
文化部



書道部

公益社団法人 創玄書道会主催
第57回 全国学生書道展

毎日新聞社賞・奨励賞
特選・秀作・優作



天文部

tenmon



華道部

kado

吹奏楽部



吹奏楽部
内山 美乃さん
(荒川区立第九中学校 出身)

東京都高等学校吹奏楽コンクール A組銅賞
東京都高等学校吹奏楽コンクール BII組銀賞
東京都高等学校アンサンブルコンテスト 金賞

吹奏楽部は現在、月～土の週6日活動しています。日々の練習では、基礎練習を大切に、どんな曲にも対応できるようにしています。主な行事は式典での演奏、文化祭、野球応援、定期演奏会などです。また、夏のコンクールや冬のアンサンブルコンテストなどの行事にも積極的に参加しています。コンクールでは金賞を目指して、練習に取り組んでいます。経験者の方も、初心者の方も男女問わず大歓迎です。皆さんの入部お待ちしております。



suisogaku

演劇部
村野 遥己さん(北区立王子桜中学校 出身)

私たち演劇部は部員約20名で大会に向けて元気に活動しています。冬に行われた発表会では最優秀賞を頂くことができました！役者はもちろん、音響、照明などの裏方も活動しています。経験者の方も、初心者の方も大歓迎です、私たちと一緒に演劇してみませんか？

令和3年度城東地区合同発表会
最優秀賞
創作賞

演劇部

engeki



東京成徳大学高等学校 部活動一覧

運動部

- 男子サッカー
- 硬式野球
- 女子バスケットボール
- 男子バスケットボール
- 女子バレーボール
- 男子バレーボール
- 男子テニス
- 女子テニス
- 卓球
- 水泳
- 剣道
- 陸上競技
- バドミントン
- 弓道
- 女子サッカー
- バトントワリング
- ラクロス
- 柔道
- 男子ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ダンス

文化部

- 天文
- 書道
- 美術
- コンピュータ
- 演劇
- 自然科学
- 漫画イラスト研究
- 電脳
- ボランティア
- 軽音楽
- 放送
- 英語
- 華道
- 料理
- 裏千家
- 歴史
- 合唱
- 吹奏楽
- 理科実験
- 鉄道研究
- 文芸
- 生徒会執行部

同好会

- 和太鼓
- 知的ゲーム
- 競技かるた
- 数学研究
- 写真
- 将棋
- クイズ研究
- ハンドボール
- ダンス
- 料理
- English Pop
- Peer Support
- Global English

軽音部



軽音楽部
高沢 詩織さん
(足立区立入谷中学校 出身)

私たち軽音部は部員約60名で活動しています。ほとんどの部員は初心者からスタートで練習も好きなタイミングで行うことができるので、音楽経験が無い人でも楽しく活動することができます。定期的にライブを開催し、特に文化祭のライブは全校生徒を巻き込む最も盛り上がるイベントです。それぞれ好きなだけ音楽を楽しむことができる部活なので音楽に興味のある方は是非一緒に活動してみませんか？

keion

文部両道の
高みを目指して

運動部

男子サッカー部

TFA T3LEAGUE U-18 2021 出場
全国高等学校サッカー選手権大会 東京都2次予選
Bブロック ベスト16



文部両道で生まれる
大切な絆

女子ソフトボール部

東京都私立中学高等学校
ソフトボール大会 新人戦 出場



バトントワリング部

第49回バトントワリング全国大会 金賞
2021 Japan Cup 第2位



女子サッカー部

東京都高等学校総合体育大会
女子サッカー競技 出場
第41回 東京都女子サッカーリーグ
高校の部(2部) 出場



硬式野球部

令和4年度春季東京都高校野球大会
東京都 ベスト8



男子バレーボール部

東京都高等学校バレーボール
新人大会 ベスト32



女子バレーボール部

東京都総合体育大会 ベスト32



女子バドミントン部

令和3年度 東京都冬季大会
東ブロック II部 3組 第2位



男子バドミントン部

令和3年度 東京都冬季大会
東ブロック II部 2組 第2位



卓球部

第90回 全国高等学校総合体育大会
東京都予選 男子団体 ベスト8



弓道部

東京都総合体育大会 弓道競技 女子 個人 決勝進出



男子バスケットボール部

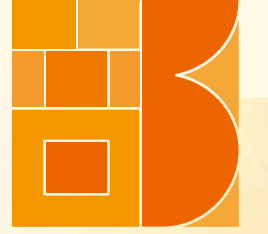
東京都高等学校バスケットボール春季大会 ベスト32



女子バスケットボール部

東京都高等学校女子バスケットボール選手権大会 第2位
第74回 全国高等学校バスケットボール選手権大会 ベスト8
(SoftBank WINTER CUP 2021)





TOKYO SEITOKU

